



ツキノワグマの一年

2010 年版

冬眠にむけてたくさん食べます。
十分に栄養をとることができた
メスだけが妊娠します。

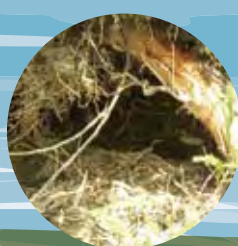
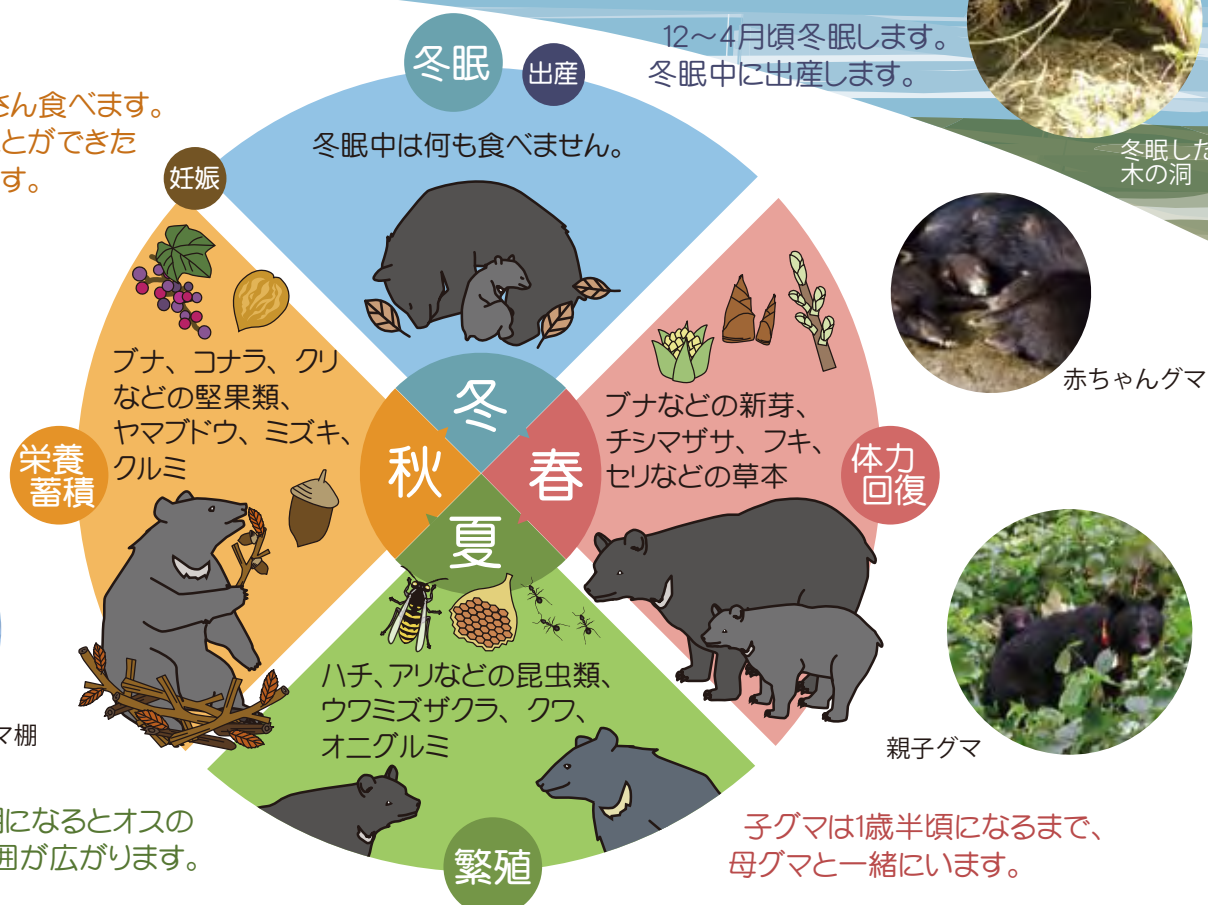


爪あと



クマ棚

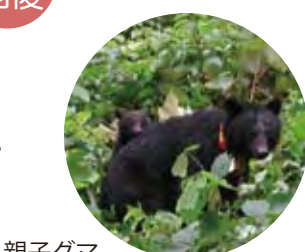
繁殖期になるとオスの
行動範囲が広がります。



冬眠した
木の洞



赤ちゃんグマ

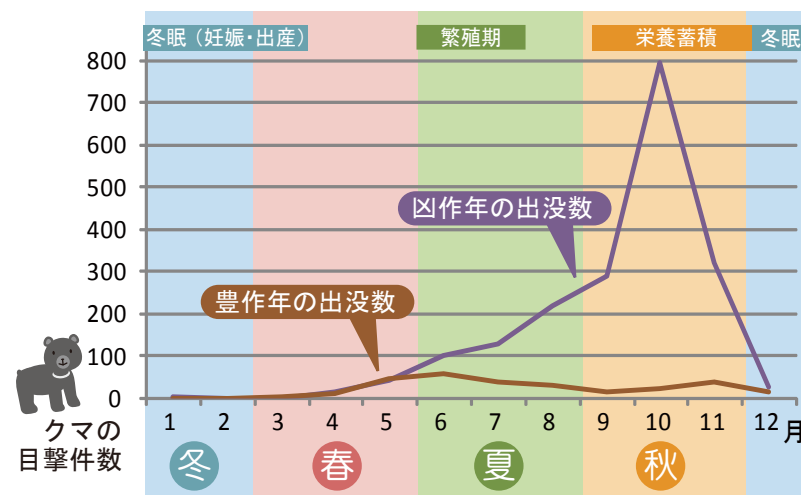


親子グマ



ドングリとクマの関係

ドングリは動物にとって、栄養価の高い良質な食物です。
ドングリなどの木の実実は「たくさん成る年（豊作年）」と
「あまり成らない年（凶作年）」があります。凶作年にクマ
の人里への出没が増えます。



※ドングリとはブナ、ミズナラ、コナラなどの実の総称です。



広葉樹林

コナラ・ブナ林など
クマにとって食べ物が
豊富な森です。



人工林

スギ・ヒノキ林
クマにとって食べ物が
乏しい森です。

農地
住宅地
など

ドングリが凶作の年の秋には、クマが人里の
カキやゴミなどに引き寄せられ、多く出没する
ことがあります。

豊作の年には、人里での目撃は少なくなります。
ただ、初夏は繁殖期のため、行動範囲が
広がり、目撃が増えることがあります。



兵庫県
森林動物研究センター
Wildlife Management Research Center, Hyogo

〒669-3842 丹波市青垣町沢野940
TEL: 0795-80-5500 FAX: 0795-80-5506 HP: <http://www.wmi-hyogo.jp/>



森林動物研究センターでは、クマの
生態調査や被害に強い集落づくりの
指導・助言を行っています。

古紙を含んだ紙を使用しています。21 農P2-017A4

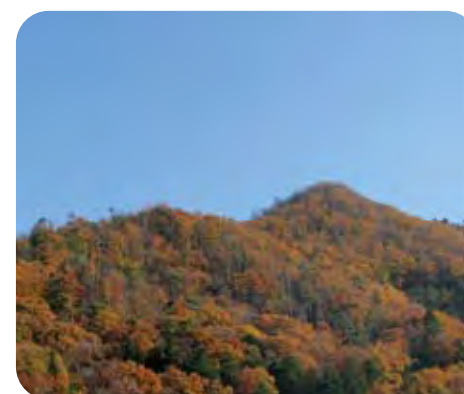


知れば共存が見えてくる

兵庫県の ツキノワグマ



生息している地域



木の実やドングリなどがある
広葉樹の森に生息しています。



ヒグマ

ツキノワグマ

四国

九州

絶滅が心配され
ています。

絶滅したと言われ
ています。

北海道には「ヒグマ」が、
本州には「ツキノワグマ」が
すんでいます。



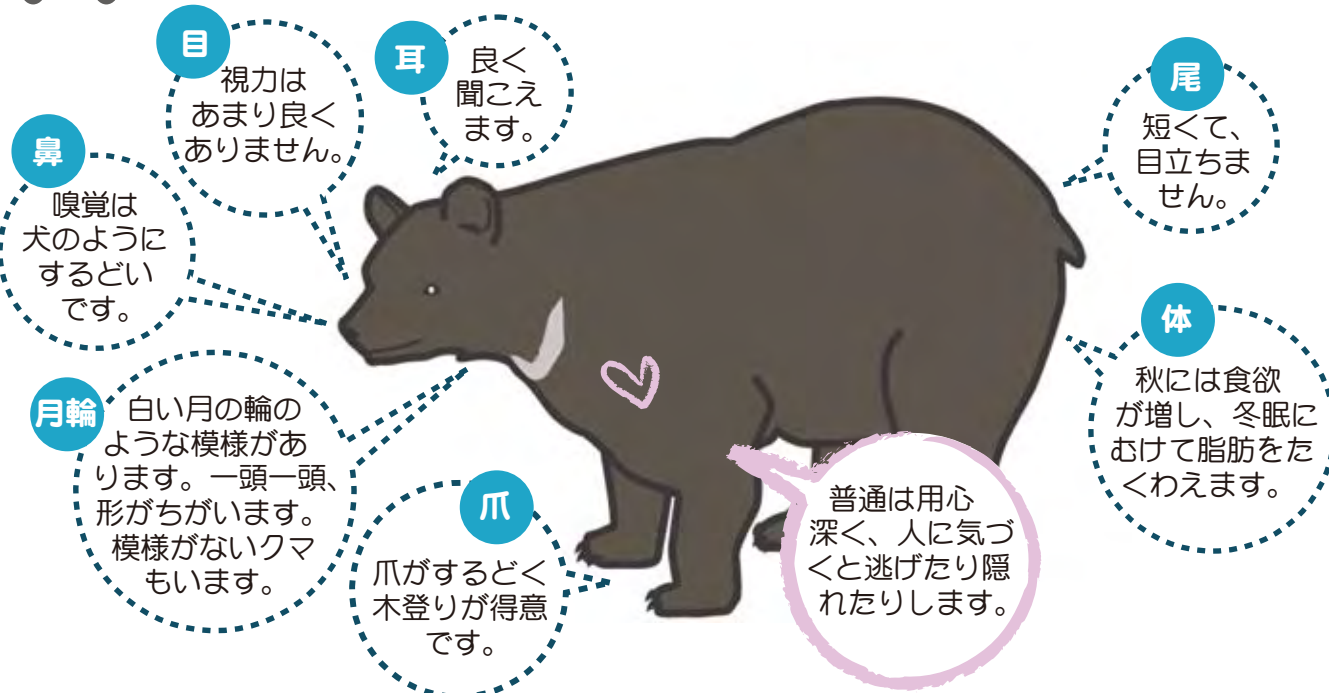
兵庫県

淡路島に
はいません



体の特徴

体重：オスは60～150kg メスは40～80kg
体長：110～130cm 体高：50～60cm



鼻

嗅覚は
犬のように
すごいです。

月輪

白い月の輪の
ような模様があ
ります。一頭一頭、
形がちがいます。
模様がないクマ
もいます。

目

視力は
あまり良く
ありません。

耳

良く
聞こえ
ます。

爪

爪がするとく
木登りが得意
です。

尾

短くて、
目立ちま
せん。

体

秋には食欲
が増し、冬眠に
むけて脂肪をた
くわえます。

普通は用心
深く、人に気づ
くと逃げたり隠
れたりします。